

和光市政を耕す

和光市のよりよい未来のために  
みんなで新しい種を蒔こう！

# たけちゃん通信

2011年  
～  
2014年



4年間のまとめ

&  
ビジョン

特別号

2011年、初出馬で当選させていただいてから4年間、吉田たけしは、和光市政を耕し、たくさんの種を蒔いてきました。種を蒔いてもまだ芽が出ないもの、出かかっているもの、芽が出たものには花が咲き、大きな実になったもの、大きな木になったものも、たくさんあります。また、今までボサボサになっていた樹を風通しを良くするために選定もして来ました。今後ますます実り豊かな和光市のために、全力を尽くしてまいります。



## 吉田たけし profile



無所属

私は1961年(昭和36年)和光市下新倉に生まれました。家業である農業を継ぎ20年間、和光市を耕しております。和光市で生まれ暮らすうち、いつしかこの街をよりよい街にしたいと考えるようになりました。子供からお年寄りまでが安心して暮らせる街、活力にあふれ多くの人々が訪れる街、そんな目標を現実にするため、これまでに市や地域の委員会、消防団、NPO法人などでさまざまな活動をしてきました。特に次代を担う子供たちの教育を万全なものにしたいと考え、『新倉・下新倉地域へ小・中学校建設を要望する会』の代表として、現在も精力的に活動しています。農業で培った根気と熱意を市政に活かし、市民のみなさんのため、実直に全力を尽くします。

吉田武司 53歳 職業:農業経営 家族:母・妻・長女・次女・三女・愛犬  
趣味:ウォーキング、山登り、ロードバイク

「ブログの更新は、初ブログの2011年1月23日より4年間毎日欠かさず書いています。」

## commitment

< 和光市議会議員 吉田たけし 4つの柱 >

1. 新倉・下新倉地域へ中学校の早期建設を推進します。
2. 保育園の新設や病児保育、延長・夜間保育を推進し、保護者の就労を支援します。
3. 農業・農作物のブランド化を図り、地域の活性化を図ります。
4. 北側発展のため、都市計画道路、区画整理事業の早期完成を目指します。

市政に対するご意見・ご要望、なにかの時には、なんでもご相談ください。みなさんと一緒に考えていきます。

## 後援会入会のご案内

この会は、吉田たけしさんを中心に明るく、楽しく元気なまちづくりを目的に、会員相互の研修と親睦を行っています。入会無料です。入会いただける方は右記にご記入の上、この面をFAXでお送りください。どうぞお気軽にご加入ください。

吉田たけし後援会 会長 柳下 茂

〒351-0111 埼玉県和光市下新倉4-15-1  
TEL.048-424-3517 FAX.048-462-9369  
http://www.takechan-yosida.jp



お名前

ご住所

ご連絡先電話番号

携帯

メールアドレス

## 吉田たけしの 実績と展望

2011年～2014年

### 1 次代を創る 「教育・子育て」に夢と力を

吉田たけしが目指すのは、子育てがしやすく、よりよい環境で子どもたちが育つことのできる地域社会。そのために、以下のような環境整備に力を注ぎました。

◎新倉・下新倉地域への小・中学校の建設

[実績]平成28年4月、下新倉小学校が開校。吉田たけしが、用地確保を全力で行ないました。

[展望]中学校の建設を早期実現させます。

◎保育園の延長保育や全小学校での「放課後健全育成事業」の充実

[実績]平成25年、「諏訪保育クラブ」の増築により、定員の増加が実現しました。

[展望]既存の施設やサービスのさらなる充実を図ります。また、民間事業者のノウハウを活用し、バリエーション豊かな「放課後の子どもの居場所づくり」を進めます。

この他にも、「不登校の子どもたちの居場所づくりと成長支援」、「待機児童ゼロを目指した保育園の新設や夜間保育の実現」や「病児保育施設の設置」、「通学路の安全対策」など、実を結んだ種がたくさんあります。(※詳しくは中ページをご覧ください)また同時に、さらなる展望をもって、次期の和光市政を耕していきたいと考えています。

### 3 安心して暮らせる 「私たちのまち」へ

子どもやお年寄り、子育て世代、障がいのある方にやさしいまち。その実現のために福祉・医療・教育を、さらに充実させていきます。吉田たけしが目指す、誰もが安心して暮らせる「共存型社会」づくりは、すでに歩み始めています。

[実績]高齢者グループホームと身体障がい者ケアホームを併設した福祉施設「ひかりのさと」を整備しました。  
[実績]妊娠から子育てまで途切れなく支援する「わこう版ネウボラ」事業が平成26年10月よりスタートしました。  
[実績]高齢化の進む西大和団地内に「まちかど健康相談室」を開設しました。

[展望]子どもから高齢者、障がいのある方や生活困窮者など、すべてのライフステージ、すべての方々における課題が解決され、質の高い暮らしを送ることができる。そんな和光市をつくるため、地域の身近な場所で相談し、支援を受けることができる窓口を設けます。この取り組みは、既存の公共施設や福祉施設などのスペースを有効活用することで実現できます。

### 2 信頼できる 「地域社会」づくり

大人も子どもも、子育て世代もシルバー世代も、いきいきと暮らすことができる。地域の人たちがつながり、それぞれに活躍の場所がある。そんな地域社会をつくるのが夢であり、変わらぬ私の目標です。

◎定年後に、経験と知識を活かして活躍できる場所をつくります。

◎民間企業やNPO法人と力を合わせることで、市政のスリム化を図ります。

◎市政の情報公開を徹底的に行ないます。

◎観光PRや農産物のブランド化を推進し、活力あるまちをつくります。

[実績]和光ブランド認定推進委員会を通し、和光ブランド9品目の認定を実現しました。

[展望]「6次産業化」を推進し、地域に根ざした新たな産業の創出を図ります。また、「体験農園システム」を拡充し、地域を活性化させます。

### 4 快適な「都市整備」と 豊かな「環境」

美しい緑と水を守りながら、都市としての機能と環境を充実させ、より暮らしやすい和光市を目指します。さらに、市民のニーズに合わせて柔軟に対応できる公共施設の仕組みを構築します。

◎公共交通網を整備し、バリアフリーのまちを目指します。

[実績]駅南口から光が丘駅行きのバスの運行を実現。市内循環バスが3路線に増設されました。

[実績]来年度、東上線のホームドアの設置が決定しました。鉄道における安全性が向上します。

◎世代を超えて交流できる公園や地域活動センターの建設を推進します。

[実績]白子地域に「地域センター」を開設しました。

[展望]「アーバンアクア運動公園(仮称)」の早期実現を推進します。

◎区画整理事業の早期実現を図ります。

[展望]駅北口・谷中・白子3丁目・越後山・北インター、各区画整理事業の早期実現を目指します。  
・和光市駅東口改札口の設置を推進します。

# 吉田たけしが耕してきた和光市のいまとこれから。

私たちの和光市を「より安心して暮らせる、豊かな場所にしたい」という強い信念のもと、吉田たけしは、さまざまな種を実らせてきました。あなたの暮らしや地域が、以前より明るいものとなったことをきっと実感していただけるはずです。

●H28年4月に「下新倉小学校」が開校。用地確保を全力で行ないました。



●H25年「諏訪保育クラブ」の増築により、定員の増加が実現!

●不登校の子どもたちの居場所となる「下新倉児童センター」を本町小学校にて対応。今後は「子ども・子育て支援事業」に組み込むよう推進します。

●新規2保育園(H24年/里仁育舎、H25年/諏訪ひかり保育園)を開所。また、既存保育園の定員増を行ないました。

●H25年に南エリアにおいて、病児・病後児保育施設「やわら」を開所。今後は北エリアでの事業所の開設を目指します。さらに、医療との連携を強化し、訪問型の病児・病後児保育サービスを整備するなど、市内全域のニーズに対応する仕組みをつくります。

●危険通学路の拡幅歩道整備を実現。また、危険箇所にシルバー世代の交通指導員さんを配備し、通学路の安全を確保。この取り組みは今後も拡大させていきます。



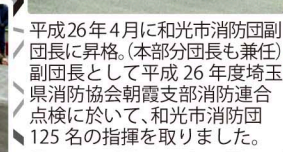
和光市新設小学校建設工事



和光市新設小学校建設工事現



一新会自治会副会長として、防災訓練に積極的に参加。



平成26年4月に和光市消防団副団長に昇格。(本部分団長も兼任)副団長として平成26年度埼玉県消防協会朝霞支部消防連合点検に於いて、和光市消防団125名の指揮を取りました。



和太鼓会和光太鼓発足40周年。



- 小・中学校・11校に防犯カメラを4台ずつ設置。
- 和光市駅前にも防犯カメラを設置し、まちの防犯力を強化しました。
- 大雨時などの水害対策のため「土のうステーション」を3カ所設置。
- 高齢者グループホームと身体障がい者ケアホームを併設した福祉施設「ひかりのさと」を整備しました。



議会終了後に議会報告を駅前にて配布。



下新倉4丁目狭隘道路解消。



下新倉3丁目狭隘道路解消。



西本村さくら公園設置。



白子小学校スクールガードとして活動。



和光市地域子ども防犯ネットが主催する「春の市内一斉パトロール」にて、主催者としてご挨拶。市内一斉パトロールは、春と夏に開催。



毎年、埼玉研有会にて、中学生の職業体験を受入。

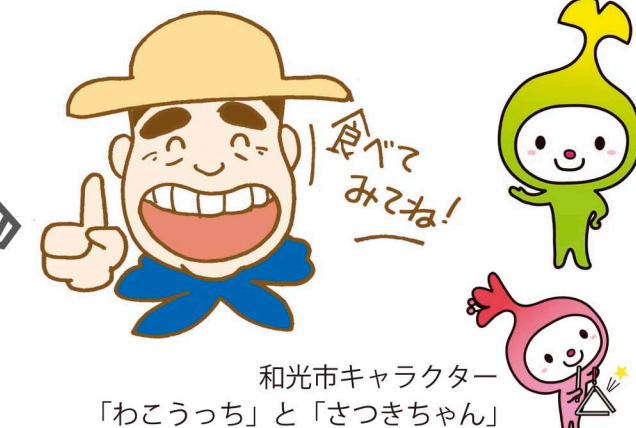


東日本大震災の災害ボランティアとして、地域の仲間と共にバスを貸切大船渡市に



- 西大和団地内に「まちかど健康相談室」を開所。
- 光が丘駅行きバスの運行がスタート。市内循環バスは3路線に増設!
- 白子地域に「地域センター」を開設しました。
- 妊娠から子育てまで途切れなく支援する「わこう版ネウボラ」事業がH26年10月よりスタート!
- 消防団のデジタル無線化。朝霞市・新座市・志木市四市でいち早く導入
- 東日本大震災の災害ボランティアとして、地域の仲間と共にバスを貸切大船渡市に。

- 和光市駅東口改札口の推進
- 「和光ブランド9品目」の認定を実現。ブランドのPRを推進します!



和光市キャラクター「わこうっち」と「さつきちゃん」



和光ブランド認定商品